

リスクを様々な専門技術で定量化し、社会のリスク低減に貢献し、  
高い第三者性、専門性、先進のリスク評価テクノロジーで皆様のリスクマネジメントに貢献します

OYO RMS

応用アル・エム・エス 株式会社



## 災害リスクWEBアプリ

# RiskMove<sup>®</sup> 水災被害簡易評価

## 簡単入力で、水災リスクを把握！

緯度・経度と建物情報から影響が大きい洪水の被害額を算出。被害額は公的機関の公開情報に基づいて算出。水災リスクのスクリーニング、保険の検討、審査などにご利用できます。

### ■ システムの特徴

- ◆ Webアプリケーション（ブラウザからログイン）
- ◆ 簡単な入力画面、A4サイズ1枚のレポートを出力
- ◆ ライセンス契約

### ■ 気象庁観測データ

- ◆ 過去30年の降雨データより降雨強度を推定
- ◆ 気象庁の表面雨量推定手法による浸水高計算

### ■ 建物の損失予測

- ◆ 国交省・河川事業の評価手法をベースに損失予測

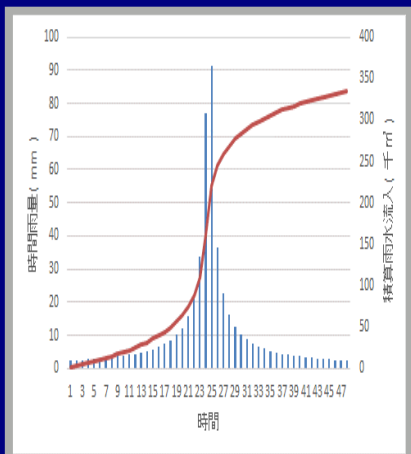
### ■ 次のステップ

- ◆ 複数物件ポートフォリオ分析や施設の用途設定など、より精緻なリスク評価は、RMS社のRiskLink<sup>®</sup>を使用

浸水高 (m)	浸水率 (%)	浸水率 (m)	浸水率 (%)	
50	2.0	1.07	352,953	35.3
100	1.0	1.18	385,393	38.5
200	0.5	1.28	427,448	42.7
300	0.4	1.32	427,941	42.8
500	0.2	1.42	459,336	45.0
1000	0.1	1.53	492,031	49.2

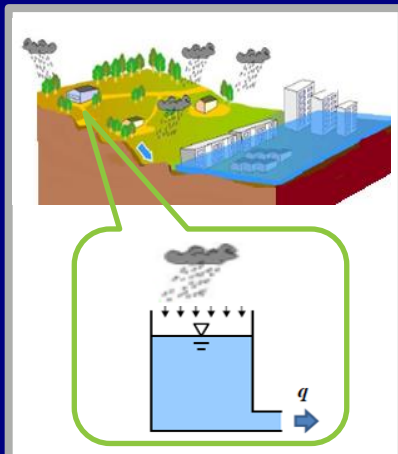
## モデルフロー

### 降雨推定



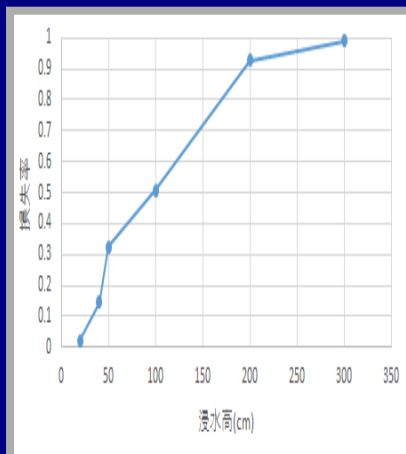
【確率論】  
AMeDAS+極値解析による  
降雨強度の推定

### 浸水高推定



【内水氾濫】  
タンクモデルと地形の傾斜  
データから流出計算

### 損失予測



【建物の脆弱性】  
構造別の最大瞬間風速に  
対応した損失率

## 分析結果例

再現期間	年超過確率(%)	浸水高(m)	損失額(千円)	損失率(%)
50	2.0	1.07	352,953	35.3
100	1.0	1.18	385,353	38.5
200	0.5	1.28	417,448	41.7
500	0.2	1.42	459,936	46.0
1000	0.1	1.53	492,031	49.2

(左) 内水氾濫による被害額

(右) 自治体公表河川氾濫ハザード情報による被害額

指定の前提となる計画降雨:	多摩川流域、石原地点上流域の2日間総雨量457mm
浸水深:	2.0~3.0m未満
損失額:	750,000(円)
損失率:	75.0(%)

・対象とする施設に対して、〇〇年に一度の内水氾濫による浸水高および被害額を算出

## RiskMove® シリーズ



### 風災被害簡易評価

- ・〇〇年に一度の防風による最大瞬間風速、被害額
- ・被害額は公的機関の公開情報に基づいて算出



### 地震被害簡易評価

- ・郵便番号と建物情報から想定地震の被害額を算出
- ・被害額は公的機関の公開情報に基づいて算出

# OYORMS

応用アル・エム・エス 株式会社

応用アル・エム・エス株式会社  
〒107-0052  
東京都港区赤坂4-9-9 赤坂MKビル4F  
TEL:03-6434-9801  
support@oyorms.co.jp  
<https://www.oyorms.co.jp/>

